

# 3月刊



# 万十町

月号

2024  
March

# 地域おこし協力隊 だより

 大正地域振興局  
 奥四万十地域(大正北部)  
を主体とした地域振興

あたたかな春

立岡 陸  
Tateoka Riku



めいてきて、自生の小さな花々が可愛らしく毎日気持ちのいい日々を過ごしています。さて、先月僕が地域コードイネーターとして携わっている事業の研修会が開催され、その代表地域として今まで自分が行ってきた取り組みを発表する機会がありました。当日はこの一年間と数か月の写真や記録をもとに振り返りながら発表しました。本当に地域の方々のおかげで楽しい経験をさせていただいたなあと改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。また、同じような立場で頑張つていらっしゃる方々ともお会いすることができ、話をしていると「まだまだ自分も頑張ろう」という気持ちになりま



研修会での発表



大正由津川の芝桜



大橋 紗也  
Ohashi Saya

した。残り一年半と限られた時間の中で、模索し悩みながら、精一杯精進していきます。大正中津川の芝桜が綺麗に咲きます。昨年、初めて見たときにその景色に見惚れてしまい思わず長いこと居座つてしましました。この綺麗な芝桜も、地元の方が毎年丁寧に手入れをされ、その景観が保たれています。ぽかぽかと温かい春風に、遠くから川のせせらぎ風に運ばれる芝桜の香りがとつても心地良いまさに春を味わえる大ラ一つ持つて飛び出してみてください。心温まる一日になること間違ひありません。

三年前、初めて十町に来た時の事は今でも忘れる事はありません。夢の世界に入り込んだようなそんな感覚でした。「田舎暮らししたい」という憧れの気持ちだけで、生まれ育った東京を離れ、初めての一人暮らし。何もかもが初めての経験で刺激的な毎日まででした。そんな中、今まで過ごしてきた日々よりもこの三年間が楽しい毎日だったと胸を張つて言う事ができるのは、地域の方々が優しく声をかけてくださったおかげです。自分には何ができるのかと悩み、迷いながらも、皆様に支えられて充実した三年間を過ごすことができました。十和田湖で過ごしたこの三年間は、今まで経つても



冬のイベント

きっと忘れることがあります。い貴重な時間でした。本当にありがとうございました。

日本全国、数ある市町村の中で、四十町に行くと決めたあの時の自分の選択は間違つていなかつたと強く思っています。そして、引き続き四十町で暮らしていけることをうれしく思います。

町内で行われる様なイベントに参加したり、元気いっぱいの子供たちと関わったりすることできました。パワーをもらいました。

協力隊卒業後も、自分にできる形で地域と携わり、楽しみながら過ごしていくます。多くのご恩やパワーを少しでも返すことができるようになりますので、これからもう少しお願ひいたします。



百のノベル

